

善意あるエコキャップ運動

善意あるエコキャップ運動とは、「NPO 法人世界の子どもにワクチンを日本委員会(JCV)」の活動の一つで、集まったペットボトルキャップを資源として売却し、その売却益を寄付してワクチンに変え、世界の子どもたちに送り届ける活動です。

本校の社会部が5～6年かけて集めたペットボトルのキャップが 81,700 個(190 kg)になり、(株)木村 新浜工場様にお渡しして資源に替えて JCV へ寄付していただくことになりました。

興味のある方は社会部(岸本先生)へご相談ください。

「稽古とは、一より習い十を知り、十よりかへる元のその一」

校長先生の話

「稽古とは、一より習い十を知り、十よりかへる元のその一」をいう、千利休の言葉を紹介します。この言葉は、基本の大切さや繰り返しことの重要性をあらわしています。一から始まって十に達する。十に達した人は、また一に戻るけれど、十を知った上での「一」。今までよりも高みのある「一」から始めることが重要です。皆さんがこの一年間で得た「十」の経験や反省を踏まえて、新年には十アルファのついた「新たな一」でスタートしましょう。

「目標は明確か」、「計画は出来ているか」、「覚悟はあるか」という視点を持つことが大切です。

12月生徒昼礼

2年進路ガイダンス

12月15日(木)に、2年生の進路ガイダンスを行いました。進学希望者には各種学校より説明していただきました。

就職希望者には求人票の見方の説明や地元の企業5社に来校いただき、お話を伺うことが出来ました。

本校の卒業生も多数来てくれていて、働くことの大切さや企業について説明し、頑張っている姿をみて嬉しく感じました。

2年生にとっては、進路先について考える時期となっています。冬休みに進路希望調査を行いますので、休みを利用して家族と話し合う機会をもってほしいと思います。



人権弁論大会

12月20日(火)、校内人権弁論大会をリモートで行いました。各学年の発表会で選ばれた6名の弁士が、「犯罪を起こさせないために「僕の祖母」思いやり」「幸せであること」「子どもの人権」「普通」と題して、全校生徒に向けて強いメッセージを残しました。



球技大会

12月14日(水)、球技大会を行いました。前日の雨のグラウンドへの影響も心配しましたが、晴天の中、実施することができました。

今回で3年生が最後の球技大会となり、各種目で大変盛り上がりました。良い思い出となったことでしょう。

